



Creative Application A25

文化とメディア実装2

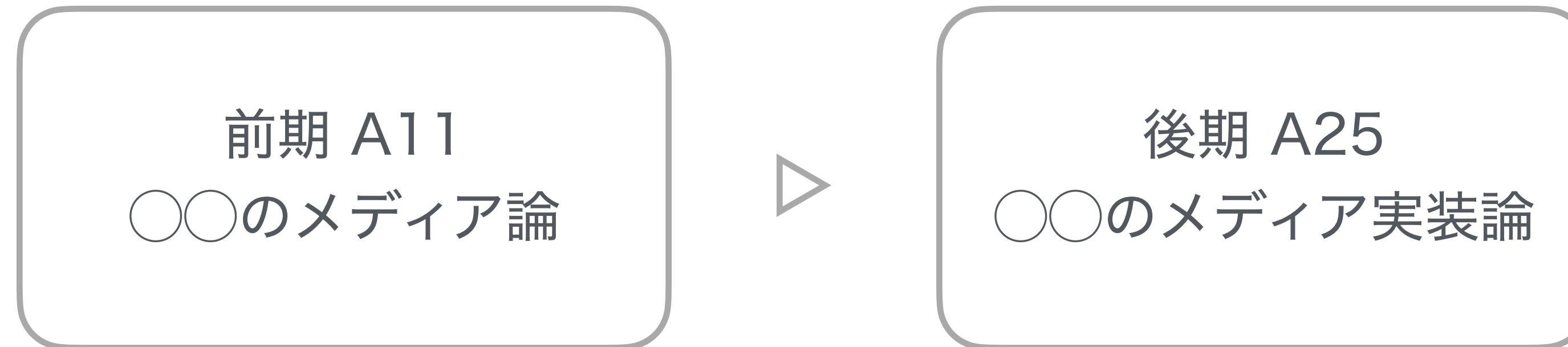
「ローカライズ」 地域性と精神

2023年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

受講のてびき

- ・ 本資料は作成者の解釈が含まれます, 答えのない議論があります
- ・ 前半で1テーマの紹介, 後半でテーマを深める議論を行います
- ・ 前期と後期がリンクしています. 予習復習の参考にしてください



本日のテーマ

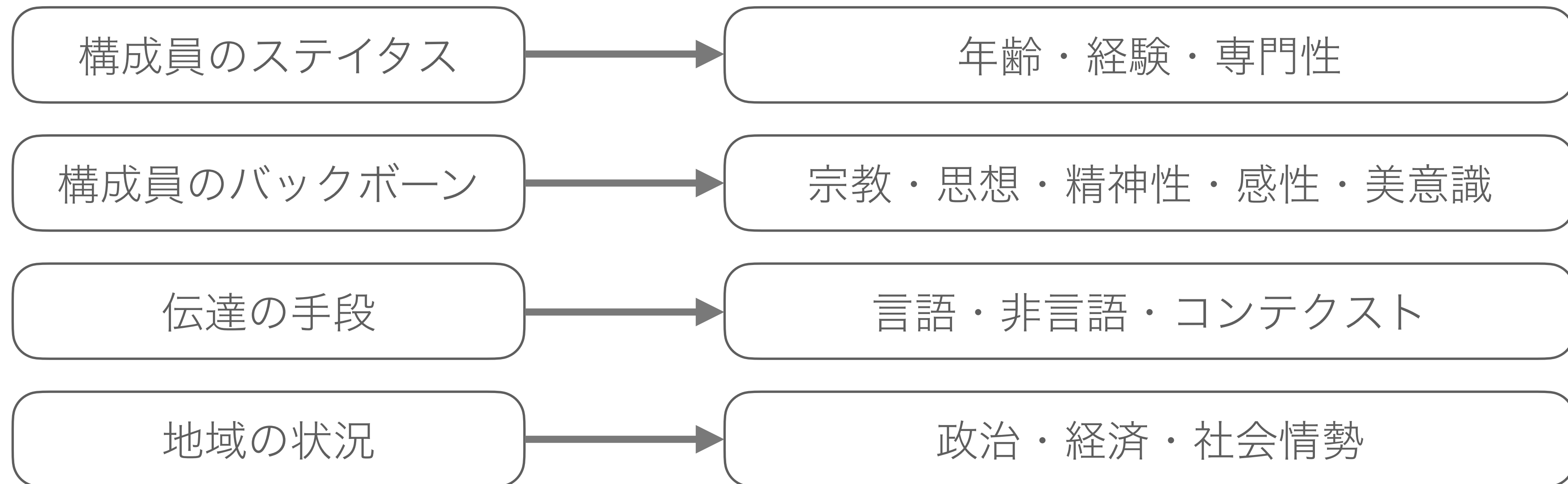
- ▶ **地域の精神性を表現に活かす**

前期概要

- ▶ 東西の思想が行き交う日本という地域
- ▶ 区別と合一, 折衷と連携 (前回内容とも関連)
- ▶ メディア学は場における有機的な合一を目的とすると言える

ローカライズ

- ▶ メディアの場における 区別/合一, 折衷/連携 の推進
 - ▶ 場の交流や表現出力を励起するには**共通要素**が求められる
- ▶ 共通要素 = **場の地域性の反映**



マルチメジャーとローカライズ

- ▶ マルチメジャーの重要な役割 → **場に適合した知識の選択と提示**
 - ▶ 地域性・文化性から、メディアの場の活性化を模索
 - ▶ 例1. 文化性を付与したメッセージングの工夫
 - ▶ 例2. 文化的, 歴史的, 宗教的タブーを回避した表現の工夫
- ▶ マルチメジャーの強みはメッセージングの手札の数
 - ▶ **ローカライズされたメッセージはメディアサイクルの好循環へ**

まとめ

- ▶ メディアの場の交流における折衷と合一の試み
- ▶ 場の地域性を考慮することで、メディア・サイクルをなめらかにする
- ▶ ローカライズ
 - ▶ 場の地域性を反映する
 - ▶ 場の構成員, バックボーン, 伝達的手段, 周辺状況の考慮
 - ▶ マルチメジャーを持つと柔軟なローカライズ対応ができる

本日の議論・考察一助

- a. ローカライズとアクセシビリティの関係を考えてみたい
- b. 複数の文化圏が共存する場での、メディア化の勘所はなんだろうか
- c. **具体的な地域例と,ローカライズの実践を議論**

次回予定

美とメディア実装1

「ビューティフルデザイン」 情動に訴える

参考文献

1. 藤田一照, 「アップデートする仏教」, 幻冬舎, 2013
2. 藤田一照, 永井均, 山下良道, 「仏教3.0を哲学する」, 春秋社, 2016
3. 飲茶, 「史上最強の哲学入門」, 河出文庫, 2015
4. 飲茶, 「史上最強の哲学入門 東洋の哲人たち」, 河出文庫, 2016
5. 森田真生, 「数学する身体」, 新潮社, 2018
6. 西田幾多郎, 「善の研究」, 青空文庫, 1979
7. 藤田正勝, 「日本哲学史」, 昭和堂, 2018井筒 俊彦, 「イスラーム文化 - その根底にあるもの」, 岩波書店, 1991
8. 竹田青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
9. 岡本 裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
10. 西垣 通, 「AI原論 神の支配と人間の自由」, 講談社選書メチエ, 2018
11. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018
12. アレックス・オスターワルダー他著, 小山龍介訳, 「ビジネスモデル・ジェネレーション ビジネスモデル設計書」, 翔泳社, 2012
13. ティム・クラーク他著, 神田昌典訳, 「ビジネスモデルYOU」, 翔泳社, 2012
14. ティム・クラーク、ブルース・ヘイゼン他著, 今津美樹訳, 「ビジネスモデル for Teams」, 翔泳社, 2012
15. 沼上幹, 「組織デザイン」, 日本経済新聞出版, 2004